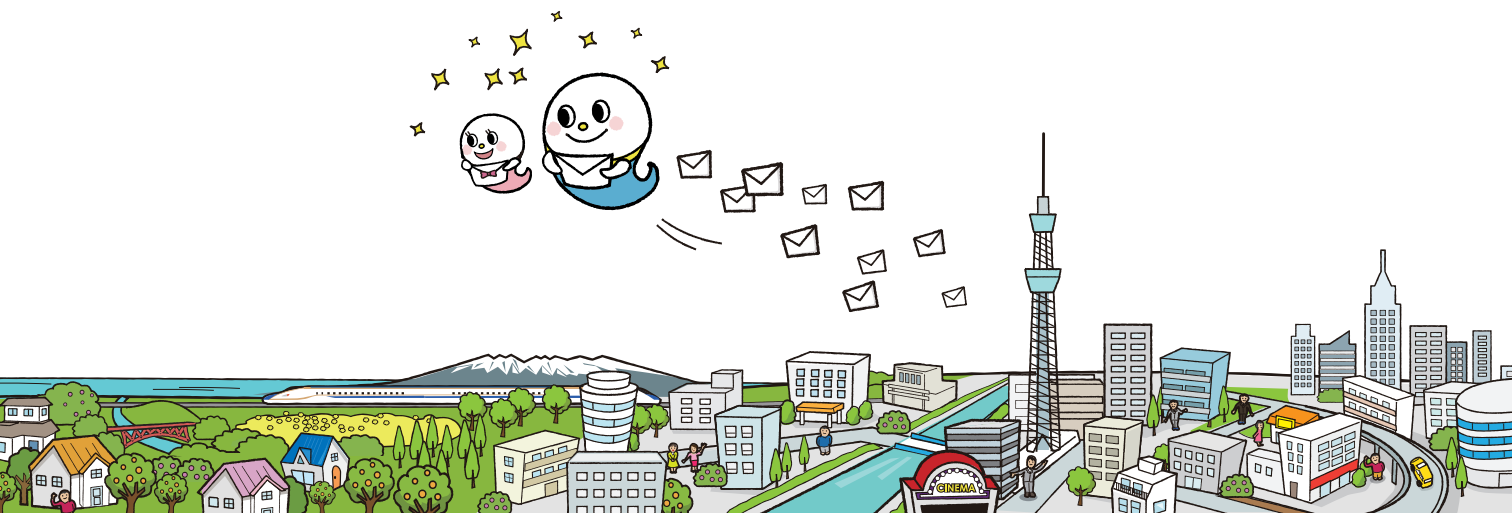




株式会社エイジア

第21期 株主通信

2015年4月1日～2016年3月31日





株式会社エイジア 代表取締役

美濃和男

(※1) **クラウドサービス**：インターネット経由でソフトウェアをサービスとして利用する形式。ユーザー企業はソフトウェアが稼働するIT環境の管理や、ライセンス等高額な初期投資等の負担なく、毎月の利用料を支払うことで安価に利用できる。

(※2) **マーケティングオートメーション**：一人ひとり異なるユーザーの趣味嗜好に合わせたOne to Oneのコミュニケーション施策を自動で行うためのマーケティングツール。ユーザーの属性データや行動データなどを統合して分析し、ユーザーのステータス毎にコミュニケーションシナリオを設定・実行することで、従来は煩雑だったOne to Oneコミュニケーションを自動化できる。

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2016年3月期は、売上継続性の高いクラウドサービス^(※1)の販売や、子会社FUCAとの連携によるコンサルティングサービスの受注が堅調に推移し、連結売上高は前期比11.1%増の1,145百万円、営業利益は前期比34.1%増の239百万円となりました。

当社の主力製品であるメールマーケティングシステムは、顧客満足度の向上や売上アップにつながるツールとして、特にeコマース市場において多く活用されてきました。現在“メールアプリケーションのエイジア”から“eコマース売上UPソリューションを世界に提供するエイジアへ”を目標に掲げ、メールの領域に留まらない、新たなソリューション開発に積極的に取り組んでおります。

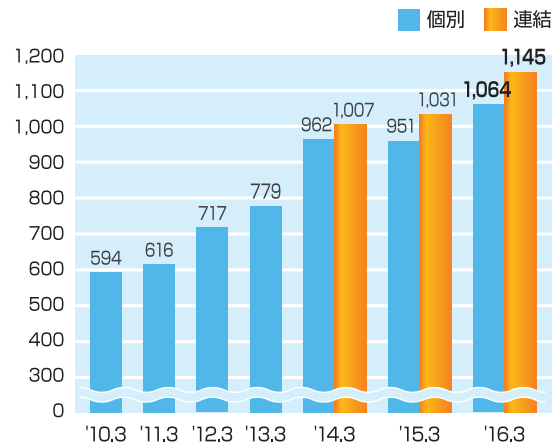
2016年3月期は、SMS配信システム、CRM(顧客管理)システム、LINE ビジネスコネクトを活用したメッセージ配信システム、デジタルポストとの業務提携によるDM印刷・郵送サービスなど、多くの新製品をリリースいたしました。また、BtoC型企业向けのマーケティングオートメーション^(※2)「WEBCAS Auto Relations」を2016年6月に発売することを決定し、開発に取り組んでまいりました。本システムは、次期開発において「人工知能エンジンによるマーケティング施策の自動化機能」等を搭載する計画があるため、2015年10月には人工知能の分野において高い技術を持つメタデータ株式会社との資本業務提携を行っております。

当社は今後も、「クライアントに満足を買ってもらいたい」という経営理念のもと培ってきた、クライアント志向の考え方や技術力を武器に、さらなる事業拡大を目指してまいります。

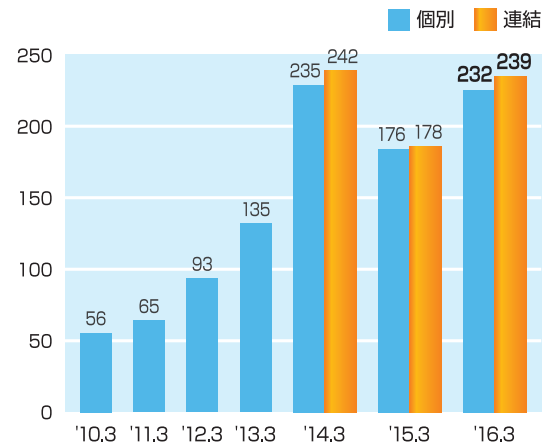
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

財務ハイライト

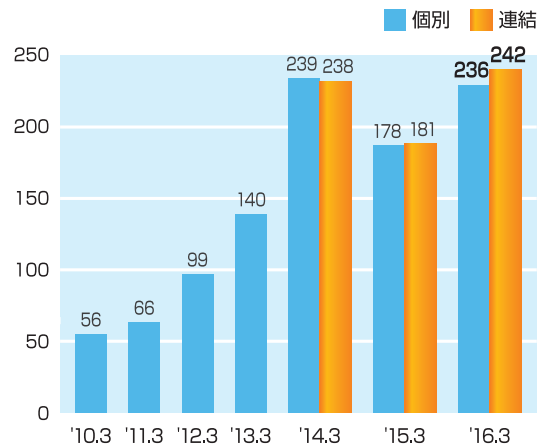
◆ 売上高 (百万円)



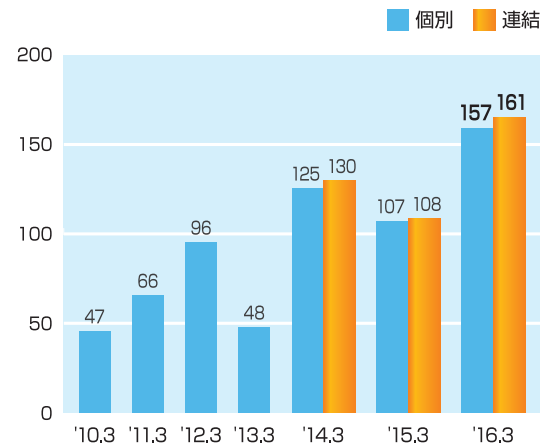
◆ 営業利益 (百万円)



◆ 経常利益 (百万円)



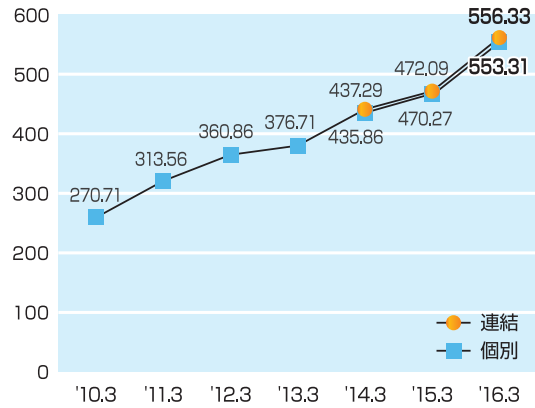
◆ 当期純利益 (百万円)



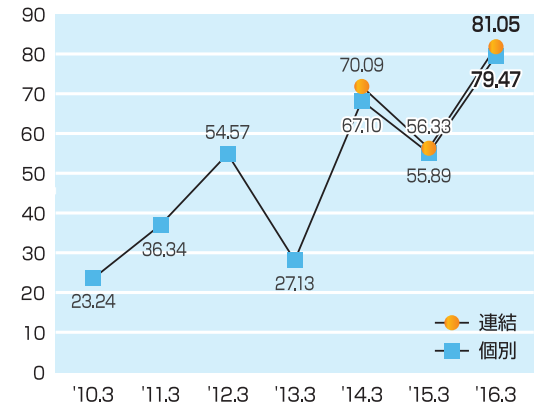
※ 当社は、2014年3月期より連結財務諸表を作成しております。

財務ハイライト

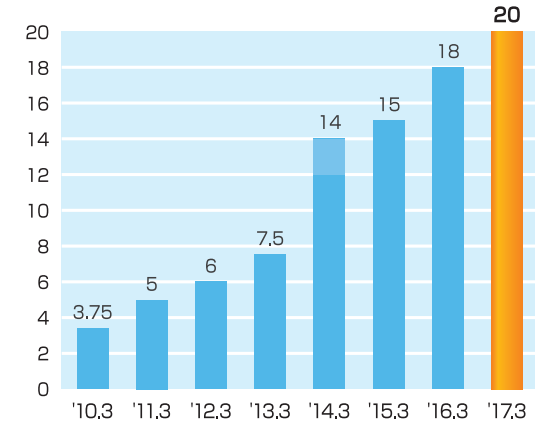
◆ 1株当たり純資産額 (円)



◆ 1株当たり当期純利益 (円)



◆ 1株当たりの配当実績 (円) と配当予想 (円)



※当社は、2014年3月期より連結財務諸表を作成しております。
※2012年3月期中に1株を200株に分割いたしました。1株当たり情報は、株式分割を反映し、遡及修正して表示してあります。
※2016年3月期までは実績。2017年3月期は予想。

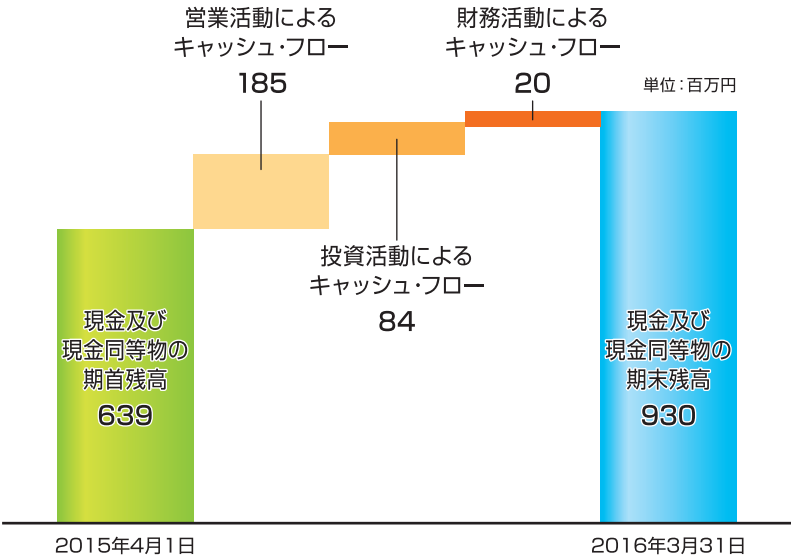
財務諸表

◆ 貸借対照表

〈連結〉			単位：百万円
期別 科目	20期 (2015年3月31日現在)	21期(当期) (2016年3月31日現在)	
現金及び預金	839	830	
有利子負債	—	—	
純資産	963	1,155	
総資産	1,169	1,405	

〈個別〉			単位：百万円
期別 科目	20期 (2015年3月31日現在)	21期(当期) (2016年3月31日現在)	
現金及び預金	812	776	
有利子負債	—	—	
純資産	953	1,143	
総資産	1,146	1,373	

◆ 連結キャッシュフロー計算書



社外取締役よりコメント

「これまで、当社の事業戦略やリスクマネジメントに対して、適切な助言を行うべく努めてまいりました。今年度も引き続きこれらの職責を果たすとともに、コーポレート・ガバナンス・コードに規定された責務を理解し、ステークホルダーの皆様にご納得いただけるよう企業価値の向上に尽力してまいります。」

社外取締役 長山 裕一

エイジアの主な製品紹介

当社主力製品である「WEBCAS(ウェブキャス)」シリーズは、企業がインターネットやメールを介して顧客とつながることで、効率的・効果的なマーケティング活動(販売促進・顧客育成など)を行うためのシステムです。

「WEBCAS」シリーズは、EC(通販)運営企業、メーカー、生命保険、金融機関、官公庁など大手企業を中心に2,500社以上に導入いただいております。

メール配信システム

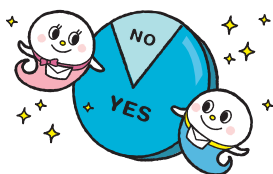
WEBCAS[®]
e-mail



毎時300万通以上の大量高速配信が可能なメール配信システムです。お客様ごとに個別最適化したメールを配信できます。

アンケートシステム

WEBCAS[®]
formulator



インターネット上でのアンケートや問い合わせ窓口を、誰でも簡単に作成できるシステムです。

メール共有システム

WEBCAS[®]
mailcenter



企業の問い合わせ窓口に届くメールを複数人で一元管理し、二重対応や対応漏れを防ぐシステムです。

マーケティングオートメーション

お客様の行動に基づいたOne to Oneマーケティングを自動で実行するシステムです。(2016年6月発売予定)

CRM(顧客管理)システム

顧客データベースの構築から各種マーケティング業務までをシンプルに実現できるシステムです。

LINEメッセージ配信システム

LINE ビジネスコネクトを活用した、セグメント抽出型LINEメッセージを配信できるシステムです。

SMS 配信システム

携帯電話番号宛に短いメッセージを一斉送信できるSMS配信システムです。

DM印刷・郵送サービス

DMハガキの印刷から郵送までを、ネットから手軽に注文できるサービスです。

メールリレーシステム

メールの配信性能を強化したり、自動通知メールにオススメ情報を付加できるシステムです。

「WEBCAS」で実現できること

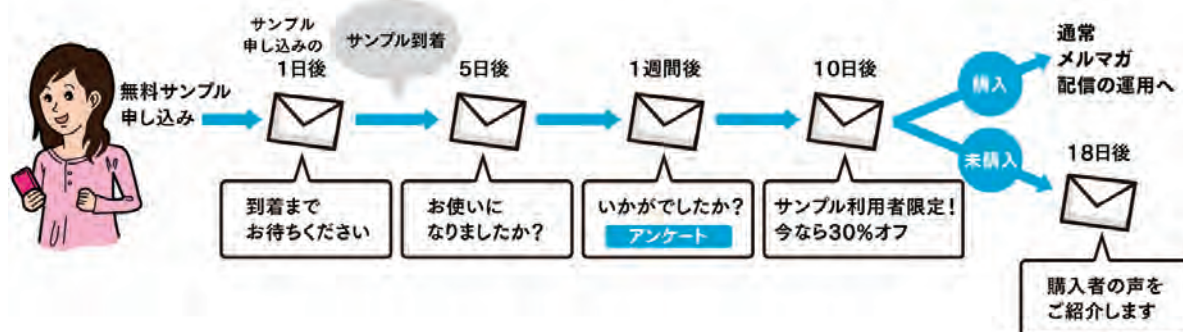
多くの企業にとって、お客様の新規獲得やその後の長いお付き合いは、“信頼関係を築けるか”が重要なカギとなります。「WEBCAS」は、企業とお客様の信頼関係を構築する「双方向コミュニケーション」を実現できるシステムです。



「WEBCAS」は、たとえばこんな風に使われています

化粧品無料サンプルを請求されたお客様に、メールで自動連絡を行う

「WEBCAS」は、実際に人が連絡をしているかのように、メールで手厚いフォローを行うことができます。たとえば、お客様がサンプル請求した5日後に「お使いになりましたか?」、一週間後に「いかがでしたか?」などのメールを自動で配信することで、お客様に「気にかけてもらっている」という安心感を与え、自然に購買促進や満足度向上を図ることができます。



顧客満足度アンケートを実施する

「WEBCAS」は、「商品やサービスに対してお客様は満足しているか?」等を調査する、顧客満足度アンケートをインターネット上で簡単に実施できます。回答結果はリアルタイムに確認できるので、お客様の声をスピーディーに商品・サービス改善へと活かします。





Q. 「WEBCAS」の強みはなんですか？



A. クライアント企業様のご要望や環境に合わせ、柔軟にシステム構築できる点です。近年販売を強化している「WEBCAS」クラウドサービスは、他社では対応しづらい**カスタマイズに柔軟に対応できる**ため、他社クラウドサービスからの乗り換えも多数ございます。

また、サイト内行動履歴に応じてオススメ情報を提供する「レコメンドエンジン」やアクセス解析システム等、各種システムとも連携可能で、効果的なマーケティング活動基盤として活用いただいております。



Q. 競合他社にはない、エイジア独自の技術はありますか？



A. はい。企業が既に保有している**複数データベースと直接つながり**、リアルタイムにデータを参照してメールを配信できるのは当社独自の技術です。企業は既存のデータベースを有効活用できるので、新規データベース構築にかかるコスト・リソースを大幅に削減することができます。



Q. 2016年3月期は「新製品開発」、「コンサルティング力強化」、「クラウド事業の推進」を目標として掲げていましたが、振り返っていかがでしたか？



A. 「新製品開発」につきましては、SMS 配信システム、セグメント抽出型LINEメッセージ配信システム、DM配送サービス等を発売し、メール以外の領域にも事業を拡大しました。また、マーケティングオートメーション「WEBCAS Auto Relations」を2016年6月に発売することを決定し、開発に取り組んでまいりました。

「コンサルティング力強化」につきましては、子会社FUCAとの連携を密にし、メールマーケティングのコンサルティング案件を数多く受注しました。また、2014年に受注した大型のコンサルティング案件の契約も継続しています。

「クラウド事業の推進」につきましては、クラウドサービスの売上が前年度比+19.0%となり、順調に拡大しています。



Q. 2017年3月期はどのような取り組みをしますか？



A. マーケティングオートメーション「WEBCAS Auto Relations」の継続開発・販売に取り組むことはもちろん、現在の当社主力サービスであるメール配信システム「WEBCAS e-mail」の競争力をより高めるため、顧客ニーズを捉えた機能拡充に注力していきます。また、引き続き売上継続性の高いクラウドサービスの拡大販売を推進します。

会社概要 (2016年3月末現在)

社 名 株式会社エイジア
 役 員 代表取締役 美濃 和男
 専務取締役 中西 康治
 常務取締役 北村 秀一
 社外取締役 長山 裕一
 社外監査役 佐々木 俊夫
 監査役 上野 周雄
 社外監査役 藤本 眞吾

従業員数 86名(連結、派遣社員含む)
 設立 1995年4月
 資本金 3億2,242万円
 証券番号 2352
 上場市場 東京証券取引所マザーズ
 所在地 〒141-0031
 東京都品川区西五反田七丁目20番9号
 KDX 西五反田ビル4階
 連絡先 TEL: 03-6672-6788
 FAX: 03-6672-6805
 e-mail azia_ir@azia.jp

株式情報 (2016年3月末現在)

◆株式の状況

発行可能株式総数	普通株式	9,252,000株
発行済株式の総数	普通株式	2,326,200株
株主数		2,397名

◆大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社フュージョンパートナー	615,000	26.43
株式会社SBI証券	110,400	4.74
美濃 和男	63,200	2.71
西田 徹	59,200	2.54
北村 秀一	52,200	2.24
株式会社システムインテグレータ	32,800	1.41
中西 康治	31,300	1.34
松井証券株式会社	17,800	0.76
長沼 淳	15,500	0.66
鈴木 隆康	13,800	0.59

(注) 1. 当社は、自己株式を272,500株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は自己株式(272,500株)を控除して計算しております。

決算説明会動画のご紹介

株主の皆さま向けに、決算説明会の動画を公開しています。ぜひご覧ください。

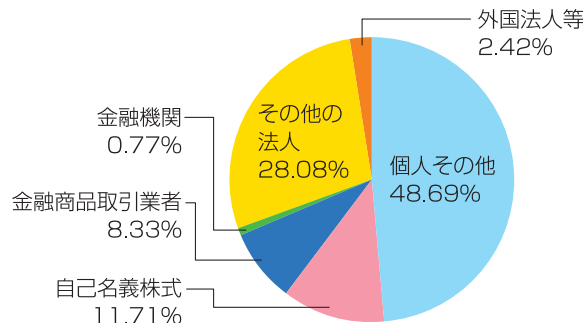


※動作推奨環境

[OS] Windows Vista、Windows 7
 [ブラウザ] Internet Explorer7、8、9、10

<http://www.azia.jp/ir/video>

◆所有者別株式分布状況



株主メモ

証券番号 2352
事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 毎年3月31日
公告方法 電子公告の方法により、当社ホームページアドレス(<http://www.azia.jp/>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 0120-232-711(フリーダイヤル)

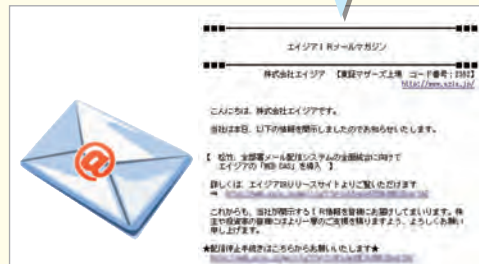
株式に関する各種のお手続きについて

1. 各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

こちらのメールも、
当社メール配信システム
「WEBCAS e-mail」で
配信しています

IR メールマガジンにぜひご登録ください

エイジアIRニュースをタイムリーにお届けする、IR メールマガジンにぜひご登録ください。メールマガジンでは、エイジアの決算情報やIR動画配信、各種リリース、導入事例の公開等を、皆様にスピーディにお知らせいたします。ご登録はIRサイトにて受け付けております。
(※パソコン用メールアドレスのみ登録可能です)



エイジアIRサイト <http://www.azia.jp/ir/>